

ロボット性能評価人材育成講座に係るシンポジウム ~ 事業成果報告 ~ 開催案 内

日 時: 2021年2月16日(火) 13時00分~15時30分

場 所: Web セミナー(参加申込者には、後日参加方法をご案内します。)

主 催:一般財団法人 製造科学技術センター(MSTC)

定 員:150名

参加費 :無料

申込締切: 2021年2月12日(金) 12時まで

《開催趣旨》

MSTCでは、インフラ点検や災害対応ロボットの性能評価手法を理解し、性能評価手順書や福島ロボットテストフィールド(RTF)を広く活用できる人材の育成を目的とした「ロボット性能評価人材育成講座」を、下記の3分野について、2018年度から3ヵ年計画で実施してきました。

- ①無人航空機による橋梁点検分野
- ②水中ロボットによるダム及び河川点検分野
- ③ロボットを活用したトンネル及びプラント災害調査分野

受講者は、3分野合わせて、延べ160名となりました。

本シンポジウムでは、本講座の事業成果について報告を行います。本講座の受講実績、福島 RTF での実習及び演習などについての報告、あわせて 2020 年 2 月に実施したロボット性能評価手法に関する米国調査報告を行います。



試験用橋梁



試験用トンネル



屋内大水槽

[申込、問合せ先]

一般財団法人 製造科学技術センター

〒105-0004 東京都港区新橋 3-4-10 新橋企画ビルディング 4 階

ロボット性能評価人材育成講座に係るシンポジウム担当(角田、吉田)

TEL: 03-3500-4891 FAX: 03-3500-4895 E-mail: rpe@mstc.or.jp

ホームページ: http://www.mstc.or.jp

プログラム

13:00 開会挨拶

13:05~13:20 ロボット人材育成講座の事業成果の概要 事務局 (MSTC)

<各分野の事業成果報告>

13:20~13:55 無人航空機を活用した橋梁点検分野 **主任講師 中村啓太** (公立研究開発法人 会津大学)

14:30~15:05 ロボットを活用したトンネル及びプラント災害調査分野 **主任講師 佐藤徳孝** (国立大学法人 名古屋工業大学)

<米国調査報告>

15:05~15:25 米国ロボットテストフィールドの活用状況調査報告 国立研究開発法人 海洋研究開発機構 **眞砂英樹**

米国でのロボットテストフィールドの活用状況や性能評価の標準化動向等を調査するために、2020年2月10日から約1週間、Disaster City(*1)、メリーランド州のNIST(*2)、マサチューセッツ州のNERVE Center(*3)を訪問し、本講座の紹介、意見交換、施設見学等を行った。その概要について報告する。

*1 Disaster City: テキサス州の災害対応訓練施設、フィルードロボットの試験場としても利用される。

*2 NIST : 米国標準技術研究所

*3 NERVE Center : マサチューセッツ大学(ローウェル校)に属しロボット性能評価等研究を行っている。

15:25~15:30 閉会挨拶